

校長室の窓

富谷市立明石台小学校
校長室だより NO.2
令和5年9月15日(金)発行

子供たちと久し振りに会い、数週間が過ぎました。朝昇降口前に立っていると、子供たちからたくさん元気をもらいます。優しく温かい言葉やお手紙などをもらい、子供たちのためにますます頑張らなくてはならないと気が引き締まります。

さて、まだまだ感染には注意しなければならないものの、朝から複数の学年が集まって校庭で遊んでいる様子や1年生が仲良くなった6年生に甘えている様子を見ると、学校における「様々な他者とのつながり」の大切さを改めて感じます。

昨年度までの3年間、コロナ禍でも「学びの共同体」の実践を通して学級内でのつながりは継続してきたものの、様々な他者とのつながりや交流は実践できませんでした。他者とのつながりや交流は、子供たちを大きく成長させます。今後は「地域の皆様とのつながり」も加速させたいと考えています。朝・日中・放課後など、子供たちの様子を見守っていただける地域の皆様・保護者の皆様に募集します。お孫さんやお子さんが小学校にいなくても、子供たちから元気をもらいたいというお気持ちのある方は大歓迎です。

- ・朝遊んでいる子供たちの様子を見守りたい。
- ・休み時間や放課後の子供たちの様子を見守りたい。等々

興味のある方は学校までご連絡ください。地域の皆様・保護者の皆様・学校が手を取り合って、地域の子供たちを支え、育てていきましょう。裏面に8月29日に出された「文部科学大臣メッセージ」を掲載しました。併せてご覧ください。

夏休み明けの様子から

日々の出来事については明石台小学校のホームページ「学校ブログ」にも掲載しています。



【あいさつだいすき運動】
五・六年生がリードして頑張っています。



【朝から元気に外遊び】
日中に遊べない分、朝から元気に遊びます。



【一年生もICT】
タブレットを使いこなしている一年生です。



【親子スマホ教室】
講師の先生から、様々な問題を学びました。

8月29日文部科学大臣メッセージです。以下のリンクからご覧ください。

https://www.mext.go.jp/content/20230829-mxt_zaimu-100002242_4.pdf

